

我孫子市史研究センター・会報280号 (通算586号)

発行・編集 我孫子市史研究センター

発行日 令和7年9月29日

市史研結成50周年・市制施行55周年 記念講演会のお知らせ

記

日時： 令和7年10月13日(月祝) 14:00～(開場13:30～)
演題： 幕末・維新时期における村々の動向ー根戸村の史料を中心にー
講師： 久留島 浩・前国立歴史民俗博物館館長・名誉教授
会場： アビスタ・ホール(入場料：一般500円、学生・会員無料)

歴史探訪部会 令和7年10月例会

「印西市小林地区」を訪ねる

- ・日 時： 10月10日(金) 小雨決行(中止の場合は前日19:00までメール・電話で連絡)
- ・行 程： 小林駅改札口発(10:00)～猿田彦神社・百庚申塔～西福寺～小林城址～光明寺～南弘防帰国稻荷神社～昼食ともえや(11:50～13:00)～小林八坂神社～庚申塔群～巴塚～小林鳥見神社～道作古墳歴史広場～御嶽神社～小林駅南口着(15:30頃解散)
- ・集合場所・時間： JR成田線小林駅改札口・9:45(JR成田線成田行我孫子駅発9:17が便利)
- ・参加費： 500円(傷害保険・資料代など)・徒歩距離：5km(案内 印西ふるさと案内人協会)
- ・申込先： 茂木勝己 長谷川秀也
- ・申込締切： 10月6日(月) ・昼食：ともえや TEL:04-7190-5736 (申込時昼食可否を)

○百庚申塔： 猿田彦神社の境内に天保元年(1830)から明治にかけて造立、文字塔が98基。

○西福寺： 天台宗 山号 天林山(印西市小林1615)。寺宝(木造 不動明王立像・毘沙門天立像 千葉県指定有形文化財 鎌倉時代 仏師賢光作) 毎年8月12日開帳。

○小林城址： 印西市小林字城山。将監川の氾濫原に西から東へ伸びる台地先端部(標高25m)上に、I・II郭と斜面に造られたIII郭があったが、道路造成等でそれらは消失。地元では「城山」と呼んでいる。大門、根小屋、出兵谷津、などの地名が残っている。【中世資料は存在しないが、領主は千葉宗家(本佐倉城)一族原豊前守の親族と云われる。天文14年(1545)刻銘の 原豊前守位牌が笠神城跡内の南陽院にある。】

○光明寺： 天台宗 山号 稻荷山(印西市小林1841)。市指定文化財、暦応4年(1341)刻銘の弥陀三尊下総型板碑。十九夜塔(寛文9年、10年造立)。子安塔(文化4年造立)など。

○南弘防帰国稻荷神社： 巴御前が義仲の持仏「朝日稻荷」を祀ったのが創建と云われる。

○巴塚： 小林地区に伝えられている「巴御前」の墓(径約1.5m、高さ約50cmの塚)。

○小林鳥見神社： 祭神 饒速日命・御炊屋姫命・宇麻志麻治命鳥見神社18社の総社 古代豪族物



(小林鳥見神社)